

令和四年度

小論文

(60分)

短期大学部 幼児保育学科

解答はすべて解答用紙に記入すること

注意事項

- 一、試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開かないこと。
- 二、問題用紙は、表紙を含めて三ページである。
- 三、解答用紙は、一枚である。
- 四、受験番号・氏名は、監督者の指示に従って記入すること。
- 五、問題用紙の余白等は適宜使用してよい。

問題

短期大学部 幼児保育学科

次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。

子どもを人間として見ることが自尊感情を育てる

近年、子どもへの体罰が大きな問題として取り上げられています。「しつけ」や「教育」という名の下に、体罰が容認されていたような風土があつたのでしよう。大人に対して暴力を振るえば罰せられるのに、子どもに対する場合は「体罰」とされてきたのは、とてもおかしいことです。その背景には、子どもという存在を、大人とは違った「小さく^①ミジユクなもの」として捉えるまなざしがあるからだと考えられます。その場合子どもは、大人と同じ「ひとりの人間」として、見なされていないことを意味します。しかしそれでいいのでしょうか。倉橋惣三は、戦後間もない現代とは子育ての環境も全く違う時代にすでに、子どもへの普遍的なまなざしとそのケンリ^②について、強い言葉で述べています。

^{注1}「人間は一人として迎えられ、一人として遇せらるべき、当然の尊厳をもっている。(中略)幼きが故に、一人の尊厳に、一毫のかわりもない。」

近年、子育て環境の変化から、トイレトレーニングに悩み、子どもにイライラしてしまう親が多いようです。早くおむつがとれるようにとつい焦って、声を荒らげてしまう場合もあります。親の大変な気持ちはとてもよくわかります。たしかに、誰がやっても大変です。しかし、排せつという生理現象は、本人もなかなかコントロールしにくいものです。うまくいかなかった場合、子どもにも当然プライドがあり、とても傷つくのです。失敗して、大人からいら立つ表情を見せられると、子どもはとても情けない気持ちになり、尊厳を傷つけられるのです。私たち大人自身が将来、^③コウレイ者^④になって、もう一度おむつを着けるようになった時をソウゾウしてください。きっと、そのつらさがわかるでしょう。

園での保育も、同じようなまなざしで取り組みたいものです。食事を残さず全部食べ終わるまでは、片づけてはいけないというのはわかりやすい例です。無理やり口に入れられるのも、どれほど尊厳を傷つけられるでしょう。このようなことは、普通の大人にはしませんよね。本来、小さな子どもにも、「あなたはどうしたい?」とか、「ここまでがんばってみる?」と聞いてもらえることが、尊厳を大切にしているということなのです。

しつけにおいては、その子のペースが保障されたり、その子のうまくいかなさを理解してもらえたり、がんばろうとしていることを認めてくれる他者の存在がとても大切なのです。それは、排せつだけでなく、食事・衣服の着脱・言葉・運動など、全ての子育てにおいて言えることです。それが、ひとりの人間としての^⑦尊厳^⑦が大切にされるということなのです。そのようにかかわられることで、子どもにはしっかりとした自我が育ち、自尊感情が育ちます。これは、^⑤シヨウガイの根^⑤つことなる重要な育ちにつながるのです。

注1 倉橋惣三『幼稚園雑草(上)』33項、フレーベル館、2008年

注2 1本の細い毛すじ。転じて、わずか。

出典 大豆生田啓友「子育てを元気にすることば—ママ・パパ・保育者へ」一部改変

設問一 傍線部①～⑤のカタカナを適切な漢字に直しなさい。

設問二 傍線部ア「尊厳が大切にされる」とあるが、全ての子育てにおいて子どもを傷つけないためにはどうすることができるかと著者は述べているか。本文中の文章を用いて六〇字以内で答えなさい。

設問三 本文の内容を踏まえて、あなたが考えたことを四〇〇字以内でまとめなさい。